

平成 29 年 6 月 30 日

一般社団法人 神奈川県経営者協会
会長 石渡 恒夫 様

神奈川県知事 黒岩 祐治



神奈川県労働局長 姉崎 猛



働き方改革の推進並びに雇用機会の確保について（依頼）

日頃から県内の雇用・労働行政の推進に対し、ご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

近年、雇用情勢は改善していますが、「人生 100 歳時代」の到来や近い将来の労働力人口の減少を踏まえると、経済のエンジンを回し、地域社会の活力を維持していくためには、働く意欲と能力のあるすべての人が、生き生きと働くことができる社会を実現していくことが重要であり、そのためには、経営者、労働者及び行政が一体となって取り組んでいく必要があります。

また、長時間労働の是正や育児・介護と仕事の両立等が大きな社会問題となっており、こうした課題への積極的な対応が不可欠です。

つきましては、働き方改革の推進並びに若年者、障がい者、女性及び高年齢者の雇用機会の確保等について、別紙のとおりお願い申し上げますので、ご支援、ご協力を賜りますとともに、貴団体傘下の企業への働きかけについてお力添えいただきますようお願いいたします。

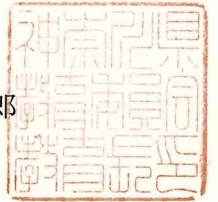
問合せ先

神奈川県産業労働局労働部雇用対策課	椎野
電話 (045) 210-5860	
神奈川県産業労働局労働部労政福祉課	巴
電話 (045) 210-5730	
神奈川県労働局職業安定部職業安定課	近藤
電話 (045) 650-2800	
神奈川県労働局職業安定部職業対策課	新津
電話 (045) 650-2801	

平成 29 年 6 月 30 日

一般社団法人神奈川県経営者協会
会長 石渡 恒夫 様

神奈川県教育委員会教育長 桐谷 次郎



神奈川県県民局長 河合 宏



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、平成 29 年 3 月末における県内の高等学校卒業予定者の就職内定率は 97.0%と前年とほぼ横ばいの状況であるものの、全国平均の 98.0%を下回り、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は 165 人となっております。

また、政府が発表した 6 月の月例経済報告によれば、雇用情勢は改善しているとされておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多様であるため、就職先を決定することは、依然厳しい状況となっております。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、これから社会に出ようとする中学校、高等学校、特別支援学校新規卒業者の期待に応え、意欲にあふれた職業生活が実現できますよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願い申し上げます。

さらに、例年、女子生徒の就職率が男子生徒に比べ低いことから、この点につきましても格別の御配慮をいただきますようお願い申し上げます。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、お知らせくださいますようお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 小池、岩崎

電話 (045) 210-8258 (直通)

県民局次世代育成部私学振興課

教育指導グループ 山田、富永

電話 (045) 210-3786 (直通)